

水利施設整備事業【新むかわ地区】

しんむかわ

事業の概要

○目的

対象となる揚水機幹線、川東北及び川東南幹線用水路は昭和40年から46年に実施した道営かんがい排水事業「鶴川地区」によって整備された。しかし、凍害によるコンクリートのひび割れや凍上による水路側壁の傾倒等の発生により、農業用水の安定供給に支障をきたしている。加えて本地区では、高品質米の生産を目指しており、安定的な用水供給が必要となっている。

このため、本事業は、平成27年度実施した機能診断を基に、上述する劣化損傷及び老朽化が著しい用水施設の整備を行い農業用水の安定供給による農業生産性の向上と農業経営の安定を目指すものである。

○概要

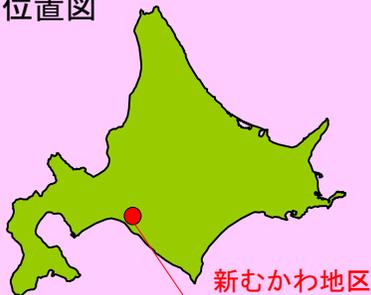
事業名

水利施設等保全高度化事業
(水利施設整備事業:基幹水利施設保全型)

しんむかわ

地区名 新むかわ地区
関係市町村 北海道勇払郡むかわ町
事業工期 平成29年度～令和3年度
受益面積 628.5ha
主要工事 用水路 1817 m

○位置図



地区の現状と課題

- 各幹線用水路は整備後45年以上経過している箇所もあり、目地材の劣化や摩耗、すり減り等経年的な老朽化が進行。また、凍害に起因するスケーリング、凍害による傾倒やずれが発生している。
- 農業用水の安定供給に支障をきたし、また維持管理労力・費用が増大している状況にある。
- 近年の異常気象、地震等により用水路の破損・摩耗に拍車をかけており、早急な対応が必要。

○川東南幹線 目地のズレ



○揚水機幹線 破損・摩耗状況



○川東北幹線 単管による補強



安定的な農業用水の供給、維持管理費の低減に寄与

- 安定的な農業用水の供給による農業生産性の向上と農業経営の安定を目指す。
- 老朽化した農業水利施設の改修を行い、長寿命化を図り維持管理労力・費用を低減。

○用水機能の回復および長寿命化を推進 (改修前→改修後)

